



# きらめき

学校だより 第35号  
大宜味村立大宜味小学校  
令和7年2月7日(金)  
発行者: 校長 平良 智



## 新たなチャレンジ「時間走大会」

二日(日)に行われました日曜授業参観は、村の「教育の日」にあたり、前半の部では「児童生徒発表」と「児童生徒表彰」、後半の部ではこれまでの「持久走大会」に変わって、「時間走大会」を実施しました。

前半の部では、小学校を代表して三年生が総合的な学習の時間でこれまで学び続けてきた、大宜味の「チョウ」についてICTを駆使しまとめ上げ、発表しました。チョウのはてな？を追究した学びの発信は、いいアウトプットの場となり自信に繋がりました。そして、児童表彰では今年チャレンジした子供達の頑張りや温かな雰囲気の中で褒めたたえ、表彰された子供達はもちろん、全児童の新たなチャレンジの意欲づけとなりました。

後半の部は、新たな取組「持久走大会」がありました。これは制限時間内に二〇〇mトラックを周回し、トラック上に置かれた八つのポイントをどれだけ多く通過できるかチャレンジするものです。スタート場所も八つのポイントどちらからでも良く、スタートしたらぐるぐる運動場を回る形になるので、先頭からの順位を気にすることなく、自分のペースで、自分の定めた目標に向かって、安心してチャレンジできる方法となっています。

練習開始時から大会本番までの一人一人のチャレンジ、努力、いろいろな感情等々、それぞれのドラマがそこにはありました。どうぞ、本番はもちろん、本番だけではない、そこに至るまでのお子様のチャレンジを対話し、認め、褒めてあげてください。大宜味っ子ナイスチャレンジでした！

